

# 民児協いばらき

☆民生委員・児童委員徽章は、幸せのクローバーに「み」の文字と双葉で鳩をかたどり愛情と奉仕を表しています。

2021年(令和3年)1月15日 第86号



「つくば道」を行く(つくば市)

(茨城県提供)

## 目次

- 新春のごあいさつ(会長) …………… 2
- 第39回県民生委員児童委員大会開催報告 …… 2
- 新年あいさつ(知事) …………… 3
- 全国民生委員児童委員大会に参加して… 3
- コロナ禍での民生委員・児童委員活動の実態…………… 4
- 単位民児協版活動強化方策について…… 5
- 地区民児協だより
  - ・高萩市…………… 6
  - ・ひたちなか市…………… 6
  - ・土浦市…………… 7
  - ・桜川市…………… 7
- 事務局だより …………… 8
- 編集後記…………… 8

## 新春のごあいさつ



県民児協会長 倉持嘉男

新春明けましておめでとうございます。

本年は丑年「牛の歩みも千里」のゆつくりとした歩みでも、なまけずにゆけば千里の道を行くことができるという意から、たゆまず努力すれば良い結果が生じる事のととえです。

昨年は年始めから、新型コロナウイルスの感染が始まり、月を追うごとに拡大し、人びとの日常生活にかつてない影響をもたらしています。このような状況のなか、人びとの生活の安全・安心をいかに守っていくのか、安全で安心な地域をどう創っていくのが問われています。

民生委員・児童委員として、地域の身近な相談相手として、役割

に伝えていくことが必要です。新型コロナウイルスの感染拡大によりこれまでと同じような活動ができない状況の中で、常に地域住民の立場に立ち、相談支援活動を展開し、誰もが安心して暮らすことのできる、地域づくりをすすめていくことが大事なことと思います。

「支えあう 住みよい社会 地域から」支援を必要とする、すべての人びとが孤立することのないよう、日々の見守りや相談活動を重ねるとともに、地域の幅広い関係者とも連携し、住民主体による地域共生社会づくりに取り組んでいきますので、本年も、ご協力をお願い申し上げます。皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

## 第39回茨城県民生委員児童委員大会開催報告

県民児協評議員 瀬高欣一

第39回茨城県民生委員児童委員大会が令和2年10月30日午前10時30分よりザ・ヒロサワ・シティ会館大ホールに於いて規模を縮小して、350名の参加により開催されました。

新型コロナウイルス禍での開催となった今大会は、式典前に加藤事務局長より県広報誌「ひばり」10月号に掲載されたいばらきアマビエちゃんへの利用登録の説明があり、式の内容も例年より簡略化されてコロナ対策が十分施された大会でした。

民生委員信条朗読は、中村副会長一人のみで行われ一斉唱和はありませんでした。倉持会長の主催者あいさつは、コロナ感染や熊本県豪雨等の自然災害により日ごろの活動も厳しく、昨年改選された新会員の皆様には定例会等で十分な説明指導もされていない状況ですが、コロナ感染には十分気を配りそして健康に留意し活動を行って下さいとの内容でした。

顕彰に於いては、個人表彰と団体表彰のそれぞれ代表者1名が登壇して表彰状を受け取りそれ以外の表彰

者は無言で起立となりました。

来賓祝辞は茨城県知事と茨城県議会議長の2名そして来賓紹介は社会福祉協議会会長と県保健福祉部の2名都合3名でした。

例年行われる国歌斉唱や民生委員の歌(花咲く郷土)斉唱も今回は行われませんでした。

密集を避けるため座席間を二つ離して座り、退場も司会者の誘導に従い市町村ごとに左右の出口より間隔を空けての退場となりました。



# 新年あいさつ



茨城県知事 大井川 和彦

新年あけましておめでとうございます。

民生委員・児童委員の皆様には、日頃から地域住民の方々に對する様々な相談や援助活動を通して、社会福祉の向上に多大なご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の流行により国内外が未曾有の危機に直面する状況が続く中、皆様には、感染症対策にご理解ご協力を賜り、改めて感謝申し上げます。

さて、人口減少や少子高齢化など社会情勢が急速に変化する中、私は「挑戦」「スピード感」「選択と集中」の3つの基本姿勢を県庁全体で共有しながら、困難な政策課題にも明確な目標を設定し、躊躇せず取り組んでまいりました。

その結果、最も重要な施策の一つと位置付けた医師確保について、目標数達成の見通しが立つなど、「茨城県はやればできる!」といった潜在能力の高さが証明され、本県への評価は着実に変わってきております。

今後とも、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、「茨城県地域福祉支援計画」に基づいた福祉の充実を含め、茨城の未来のために、前例踏襲・横並びではなく、自ら未来を切り拓ける新しい茨城づくりに、果敢に挑戦してまいりますので、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、茨城県民生委員児童委員協議会の更なるご発展と、皆様の益々のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。

## 全国民生委員児童委員大会に参加して

県民協副会長 中村 弘行

令和2年10月22日「第89回全国民生委員児童委員大会」が神奈川県横浜浜市にて開催されました。本年度の主催県は群馬県ですが、新型コロナウイルス感染症防止対応により、開催場所を変更のうえ、各団体3名以内に参加者の人数を限定した式典、シンポジウムのみで開催となりました。

式典では、大会式辞として全国民生委員児童委員連合会 得能金市会長から新型コロナウイルス感染症防止対応を踏まえて、全国の民生委員・児童委員が見守り活動の実施について、大変な苦慮を重ねていることについて労いの言葉があり、先の見えない現状の中、民生委員・児童委員同士が可能な限りの知恵を出し合い、救いを求めている方々の声を見逃さないように連携をして頂きたいとお話を頂きました。

主催者あいさつは、厚生労働大臣(代読)と、全国社会福祉協議会 清家篤会長から頂きました。

この後、全国民生委員児童委員連合会会長から、優良民児協等の表彰がありました。

次に大会宣言に移り、コロナ禍にあっても地域共生社会づくりに取り組むこと、子育て応援団として率先して地域づくりに取り組むことなどが宣言されました。

シンポジウムは「民生委員制度創設100周年活動強化方策を通して今後の民生委員活動を考える」と題して、パネリスト4名によるディスカッションが交わされ地域共生社会とは何かをテーマに充実した内容でした。



# コロナ禍での民生委員・児童委員活動の実態

コロナ禍での民生委員・児童委員活動の実態について編集委員から報告します。

▼A委員 4月5月と定例会が中止となり、6月より再開となりました。定例会の実施にあたり、次の点を考慮しました。

- 一 会議室が十分なソーシャルディスタンスがとれるスペースを確保する。(3密を避ける)
- 二 発表等はマイクを使用する(飛沫防止)
- 三 会議室に入室時には検温してマスクを着用する。

以上の事項を守り感染防止を十分に

図りながら定例会を実施しています。

▼B委員 定例会は、庁舎内外の施設使用が禁止になったため、3月から6月までの4カ月間、中止せざるを得ませんでした。

7月からは、3密の発生を防ぐため、広めの会議室に変え、会議時間も短縮して再開することができました。また、少人数の活動はコロナに勝てると考え、今年度を事項別委員会の活動強化年として取り組んでいくこととしました。

▼C委員 3月の定例会は、市施設閉館により中止となり、4月の総会そして5月6月の定例会は書面で行いました。8月の役員会の結果、10

月より定例会実施の運びとなりました。

感染症対策は以下の通りでした。定例会を東西二班に分散、マスクの着用、消毒液の設置、机一脚に一人、検温、窓の換気そして出欠は本人の自由な意志を尊重。

▼D委員 高齢者の見守りでは、その時々々の生活状況に応じて、電話での聞き取りか直接訪問するかを判断しました。

電話での聞き取りでは、生活状況や体調の把握に努めました。直接訪問する時は、自分自身の健康チェックをより綿密に行うとともに、マスクを着用し、相手との距離をとり正対しないようにしました。健康状態や生活状況の把握に努めました。必ず手洗いうがいも行いました。

▼E委員 訪問活動では、面談の手法や回数もひとりひとりの状況を考慮し、今までと同じように寄り添った対応を心掛けました。高齢者の生活環境はデイサービスに行けなくな

る、東京に住む子の来訪は遮断されるなど、大きな影響を受けましたが、地域包括支援センターや地域住民同士の連携協力によって危険回避されたケースがありました。改めて「顔の見える地域ネットワーク構築活動」の必要性と「地域の力」を実感致しました。

▼F委員 人々のコミュニケーションの場である3密が制限され、様々なオンライン化が進み人々の往来も減少し、日常の生活が様変わりをしています。

このコロナ禍で、巣ごもりによる孤立化の増加を踏まえ、私達は、地域の皆さんと寛仁大度(かんじんた)いど。心が広く思いやりがあり度量が大きいこと)で接し、ソーシャルディスタンスを保ちながらグータッチで触れあい、明るく楽しく無理をしない活動を心がけ、絆を深めていくことが大切と思っています。

# 単位民児協版活動強化方策について

## 県民児協事務局

全国民生委員児童委員連合会が発行する単位民児協会長のための情報誌「View」217号(令和2年9月発行)に、土浦市一中地区民児協が作成した活動強化方策を紹介した記事が掲載されました。以下その要約を紹介いたします。「View」の記事は全民児連のホームページからダウンロードできます。

土浦市一中地区民児協は、土浦市の中央部に位置し、地区内の人口は1万9994人、世帯数は9912世帯、高齢化率は28・5%、民生委員・児童委員は39人(うち主任児童委員2人)です。

県民児協から活動強化方策作成支援モデル地区を依頼され、平成31年4月の定例会で県民児協から説明を受けて了承しました。

県民児協が独自に作成した、「気になるシート」及び「気になるシートの書き方」の提供を受け、各民生委員が日頃から気になっていることやご意見等(問題意識、解決策等)

を自由に記載してもらいました。

気になるシートは令和元年5月の定例会で各民生委員に配付して、7月の定例会までに提出するよう依頼し、ほぼ全員から提出されました。提出期限は無理のないよう余裕をもって設定し、未提出者がいないよう機会があるたびに協力の要請を行いました。

9月の定例会で素案を提示し、10月の最終案を経て11月の定例会で正式に活動強化方策が決定し、12月の一斉改選前に作成することができました。

活動強化方策には、冒頭に土浦市

の概要と一中地区の概要を記載しました。記載にあたっては土浦市における一中地区の特徴がわかるように心がけ、かつ、具体的な数値(高齢化率、委員数等)を対比し、各民生委員が自分の地区の特徴を客観的にとらえることができるようにしました。

基本理念は全民児連のスローガン、基本方針、活動方針は100周年方策を使用しました。

行動計画の各項目には、気になるシート集約版を記載しました。各民生委員から提出された気になるシートの内容は、漏れなく反映できたと感じています。

文量は簡潔を心がけ、地区概要、基本方針および活動方針でA4版2枚、行動計画でA4版2枚の計4枚とし、概要以外は簡条書きにしました。

作成のポイントとしては、気になるシートを全員から提出してもらうことに努め、気になるシートに各民生委員が記入した内容や項目が、何らかの表現で行動計画に反映される

ように努めたことです。そうすることで、各民生委員が活動強化方策の作成に参加しているという意識が高まり、より協力的な体制を作ることができました。

県民児協からは、最初に作成全体の手順と気になるシートの提供を受け、その後は全体の構成について助言をいただきました。

今後は、各民生委員が行動計画の項目から自分のやりたいことや重点課題を選定し、実践に結びつけたいと考えています。



# 協 だ よ り

## 高萩市

### 高萩市民児協の活動について

高萩市民児協会長 三國省治

高萩市は茨城県の北東部に位置し、人口約2万7千人、海と山、自然に恵まれた豊かな地域です。

高萩市民児協は単位民児協で、民生委員・児童委員59名(うち主任児童委員3名)が、4部会のいずれかに所属をし、定例会の企画・運営を委員がおこない、福祉制度等の学習をしております。

主な活動内容は、年10回の定例会、県外への視察研修、運営委員会、学民協(市内4小学校との情報交換会)、あいさつ運動等です。視察研修に関しては、昨年度に視察研修を立案する「視察検討委員会」を立ち上げ、委員活動に必要な知識を習得するための研修先を委員が主体的に選定することといたしました。

近年、自然災害が多発しており、高萩市では災害基本法に基づき、災害時に家族等の避難支援が得られない方などを対象とした、避難支援プラン個別計画を作成するため、65歳以上のひとり暮らし高齢者を訪問し、計画の作成・更新の協力をしております。

このプランは地域における要支援者の把握や、その後の見守りなど個々の活動に役立てております。

現在、コロナ禍で様々な活動に制限がありますが、今後も関係機関等と情報を共有・連携し、地域住民に信頼される相談相手として、また行政のパイプ役として活動に取り組んでいきたいと考えております。



## ひたちなか市

### ひたちなか市佐野地区民児協の活動について

ひたちなか市佐野地区民児協会長 前田志津江

県央地域に位置するひたちなか市は、人口約15万8千人、8つの単位民児協で構成されています。佐野地区民児協は、人口約2万5千人、高齢化率約20%の地区で、31名(うち主任児童委員2名)の委員が日々の活動に取り組んでいます。

当民児協では、定例会において、地区内の小中学校や自治会長との懇談のほか、行政や関係機関との情報交換や、事例検討会、車いす体験、配食サービス試食会など、様々な研修を行っています。また、年に2回、県内外への視察研修を実施しており、昨年は、山梨県甲府市民児協にご協力をいただき、有意義な情報交換を行うことができました。

当民児協の特色として、委員の作詞・作曲による「佐野民児協の歌」があります。「一人の力は小さいけれど、こころ一つに♪」と、歌詞もリズムも優しさにあふれた曲で、これからも大切に歌い継いでいきたいと思えます。

私は、昨年の一斉改選で、ひたちなか市初の女性会長となりました。とまどいと重責を感じながらの活動ですが、今後も委員同士力を合わせ、一体となって課題に取り組んでいきたいと考えています。どんなに些細なことでも、「言える・話せる・聞ける」、そんな佐野地区民児協にしていきたいです。そして、これを機に、もっとたくさんの女性会長が後継に続いてくれることを期待しています。



# 地 区 民 児

## 土浦市

### 土浦市二中地区民児協の活動について

土浦市二中地区民児協会長 伊勢重憲

土浦市は、人口約13万8千人で、土浦市民児協連合会として、市立中学校区を活動エリアとする8地区から構成されており、二中地区民児協は、26名(うち主任児童委員2名)が日々活動しています。

コロナ禍の中、定例会を開催できない月は、月々の活動報告に当たって、日時を指定し定例会会場で、委員と面談して不安の解消に努めました。また、開催できた月は、事項別担当者会議の充実を図るため、社会福祉協議会の地区担当支援者に出席を頂き、助言を受けながら、活発な意見交換を実施しています。

例年の活動は、私達の活動を広く認知頂くために  
一、民生委員・児童委員活動強化週間では、傾聴ボランティア地域の福祉施設を訪問

二、地区公民館の文化祭・お祭りイベントでは、コーヒーショップを出店し、来店の方々に「PRカード」を配り活動を紹介して、その売り上げを社会福祉協議会等に寄付

そのほかに、地区公民館が主催する高齢者向け行事の食事会、バス旅行にも、積極的に支援・参加し、私達の認知度アップを図っております。今後、新しい生活様式を遵守しながら、地域福祉の推進・向上に寄与できるように努めていきます。



## 桜川市

### 桜川市連合民児協の活動について

桜川市連合民児協会長 田口保

桜川市は、茨城県西地域に位置し旧岩瀬町旧大和村、旧真壁町の3町村が合併した人口約3万9千人、筑波山・加波山が連なる山麗を望む四季彩の豊かな郷です。

桜川市民児協は、岩瀬地区44名、大和地区16名、真壁地区40名(うち各地区主任児童委員2名を含む)の計100名が選任されており、各委員は4つの部会に属するほか広報委員会8名による広報紙「民児協さくらがわ」を年2回発行(全世帯約1万4千部配布)することにより地域福祉の理解に努めております。

現在、コロナ禍の状況のなかで令和2年度協議会総会が感染防止の観点から書面表決に変更するなど難しい局面を迎えておりますが単位民児協においては、毎月、定例会を開催するなかで委員相互、行政機関等との連携を密にして情報交換を図っております。

当年度の重点目標は、地域の人々に気を配り、心を配り、みんなが住みよい地域づくりを目指すために、次のとおり定めました。

- 一、地域をつなぐ役割(支えあいの活動)
- 一、地域を支える役割(見守りの活動)
- 一、地域から学ぶ役割(思いやりの活動)

私たちは、感知能力を高めながら地域の人びとの信頼と期待に応えるために、取り組んでいきたいと思いません。

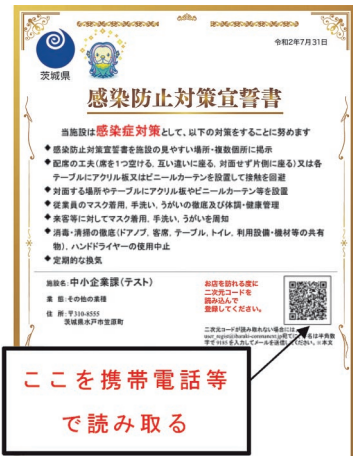


# 事務局だより

## 「いばらきアマビエちゃん(新型コロナウイルス感染症メールお知らせシステム)」について

茨城県では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るために「いばらきアマビエちゃん」を実施しています。

「いばらきアマビエちゃん」は新型コロナウイルス感染症が発生した際に、感染された方と同じ日に同じ施設を利用していただいた方に対して、県から注意喚起のメールを送付するシステムです。いばらきアマビエちゃん登録店は県のガイドラインに沿って感染防止対策に取り組んでいます。お出かけの際は、いばらきアマビエちゃん登録店を利用しましょう。



### 【お問い合わせ】

いばらきアマビエちゃんヘルプデスク  
029-1301-5472  
(平日9時～17時)

### 【登録方法】

- ① 施設・店舗を運営する方(事業者)から必要な情報を登録。※
- ② 登録完了のメールに記載されたURLから「感染防止対策宣言書」を印刷し、施設・店舗に掲示。
- ③ 利用者に「二次元コード」の読み取りを案内。

※ 登録方法が不明又はインターネットが使えない方などは、ヘルプデスクまでお問い合わせください。

### ○県民の皆様(利用者)

いばらきアマビエちゃん登録店に訪れた日ごとに登録をしてください。メールアドレスがあればガラケーでも登録できます！

- ① 店舗に掲示されている「感染防止対策宣言書」などに記載された「二次元コード」を読み取る。
- ② 読み取ったURLにアクセスして「登録する」を選択。
- ③ 表示されるメール画面で、そのままメールを送信すると登録完了。

## 茨城県民児協ホームページが新しくなります。

現在当協議会のホームページをリニューアルに向けて準備中です。民生委員制度や茨城県民児協組織概要、年間スケジュール、機関誌「民児協いばらき」などは引き続き閲覧することができま。

また、新たに民生委員・児童委員及び事務局専用ページを設けます。掲載内容は、単位民児協版活動強化方策の作成マニュアルや茨城県民生委員児童委員互助事業の各様式、調査事務の手引き等を予定しております。

専用ページをご覧いただく際にはパスワードが必要となります。パスワードは、別途お知らせします。「茨城県民児協」や「茨城県民生委員」などと検索していただければホームページを閲覧することが出来ます。お手持ちのスマートフォンでも見やすくなります。

なお、新しいホームページは、令和3年2月頃運用開始予定です。運用開始日が決まりましたら、改めてご連絡します。ぜひご利用ください。



トップページ見本

## 編集後記

「新型コロナウイルス」という目に見えない感染症は、緊急事態宣言の発令、外出自粛や学校や店への休業要請といった、今まで経験したことのない状況を招き、私達の生活を一変させました。現在では「新しい生活様式」に則った日常が戻りつつありますが、マスクの常時着用やソーシャルディスタンスを守るなど以前と同じ状態に戻ることはできないこともわかってきました。地域の「身近な相談役」として民生委員・児童委員の役割が重要になると身の引き締まる思いです。人との接触が制限されるため大会や研修会が中止になり、委員同士が会う機会も減ってしまいました。情報共有の方法を工夫していくことも必要だと思えます。

「こんな工夫をしています」といったアイデアがありましたら民児協いばらきまでお寄せください。

堀野 礼子

### 発行人

一般財団法人  
茨城県民生委員児童委員協議会  
会長 倉持 嘉男

〒310-0851

水戸市千波町1918

茨城県総合福祉会館内

TEL 029-243-5361

FAX 029-243-5902

http://www.ibaraki-minjikyoo.or.jp

E-mail:iba-minjikyoo@bz01.plala.or.jp